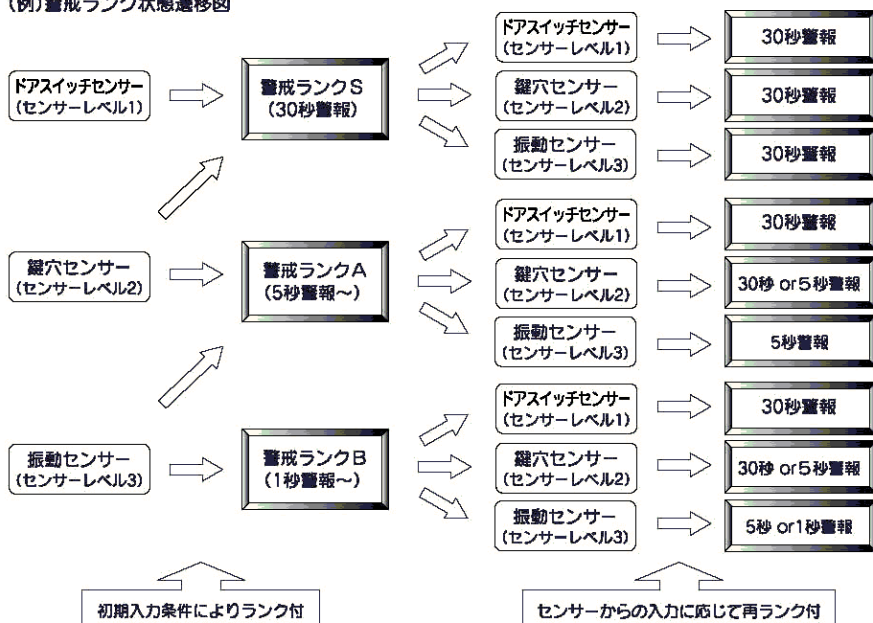


警報機能(基本機能)について

(例)警戒ランク状態遷移図



3ステージセキュリティ機能について

どんな環境下においても安心してお使いいただけるよう、警戒アルゴリズムが異なる3つのステージを装備しました。それぞれのステージの特徴をよくご理解いただいた上で、ご使用になる環境に最適と思われるステージにて警戒させていただきます。

(a) ノーマルステージ

AIアルゴリズムと3レベルワーニングにより、高いセキュリティ性能を持ちながら誤動作（風・雨等の外乱要因により30秒警報してしまうこと。）を極力抑えた信頼性の高い警戒を行います。

●AIアルゴリズムについて

個々のセンサーの信頼度と様々な環境、状況下にて繰り返し行ったテストデータを基にセンサーからの入力信号を誤動作と本物の信号に判別し、警戒ランクを決定します。

また、同一のセンサーが頻繁に感知するなどして、誤動作の可能性が高いと判断した場合は、サイレン出力をOFFしてLEDのみで警報します。さらに誤動作の可能性が高まった場合は、そのセンサー入力をキャンセルします。（誤動作防止モード）

●3レベルワーニングについて

あらかじめ設定された3段階の警報パターンの中から、決定された警戒ランクに応じた警報を出力します。

(b) 誤動作軽減ステージ

線路付近や交通量の多い幹線道路沿い等の外乱振動が多発するような場所に警戒する場合に設定します。

ノーマルステージ同様、AIアルゴリズムと3レベルワーニングにより警戒しますが、同一のセンサーが3回感知した場合は以降を誤動作と判断し、そのセンサーからの入力をキャンセルします。

（ただし、ドアスイッチセンサーはキャンセルされません。）

(c) ドアスイッチステージ

（b）よりも、さらに外乱振動が多発するような場所（機械式駐車場等）にて使用する場合に設定します。

このステージでは、誤動作のないドアスイッチセンサーのみで警戒します。